

1. 科目名(単位数)	簿記 (4 単位)	3. 科目番号	SBMP2132
2. 授業担当教員	金 宰弘		
4. 授業形態	講義、学生との応答、問題演習などを併用し、期末に試験を行う。	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係	「会計学入門」および「会計学」の講義との関連がある。		
7. 講義概要	簿記は、事業経営における日々の取引を記録し、経営成績や財政状態を把握するための財務諸表にまとめるための基礎部分を構成する、実務的には非常に重要な部分を占めるものです。簿記を学ぶ上では、机上で学ぶことに加え、実際に手を動かし、電卓を叩いて、実践することが大切です。 この講座では、1 コマ目の前半30分間を用いて、毎回確認テストを行い、確認テストを解説した上で、2 コマ目で新たな分野を学習します。 この講座を受講する学生は、毎回電卓（できれば10 ケタ以上の電卓を用意して欲しい）を持参して下さい。		
8. 学習目標	1、簿記の仕組みを理解し、簡単な仕訳を正確にできるようになる。 2、財務諸表の仕組みを理解し、自分で作成できるようになる。 3、日商簿記3級程度の内容を理解し、（希望者）合格できるようになる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	受講後、練習問題を繰り返し解くことが大事なので、毎回、練習問題のプリントを配布し、授業内でも必ず問題を解く時間を設ける。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】『みんなが欲しかった! 簿記の教科書 日商3級 商業簿記〔第13版〕』TAC 出版, 2025 年。 【参考書】『みんなが欲しかった! 簿記の問題集 日商3級 商業簿記〔第13版〕』TAC 出版, 2025 年。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の基準 1. 毎回の小テスト、復習問題及び期末試験において、基本的な仕訳を理解し、正確に仕訳を切ることができるか。 2. 日常的な仕訳の成果として、精算表や財務諸表を作成することができるか。 ○評定の方法 1. 授業への積極的参加 総合点の15% 2. 毎回の小テスト・復習問題の理解度 総合点の35% 3. 期末試験 総合点の50%		
12. 受講生への メッセージ	1. (ZOOM 授業の場合) 授業中はビデオおよびカメラを ON にすること。 特段の理由なくビデオを ON にせず、かつ教員の呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。 (対面授業の場合) 授業中にスマホ操作、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせる等、担当教員の厳重な指導下におく。 2. 簿記は、企業活動の財政状況や経営成績を明らかにするために、日々の活動を記録することである。簿記の力を習得することで、決算書類を読む力やコスト意識を身につけることができる。授業は、練習問題を繰り返し解くことを中心に行う。また、学生個人の思考力、創造力、問題解決能力の育成という、本学の基本方針の達成に向けて授業を行うので、事前に下記の事項を確認する。 ①正当な理由なく授業を欠席、遅刻、早退しないこと。 ②理解できない部分は質問する等、積極的な態度で授業に参加すること。 ③授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話等、電子機器の電源を切っておくこと。 ④課題の提出期限を厳守すること。 なお、受講生の興味関心、理解度に応じて、講義の順序や内容を変更することがある。		
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション（講義の進め方、日商簿記について、イントロダクション）	事前学習	教科書を用意して講義に持参する。
		事後学習	テキスト「スタートアップ講義」を復習する。
第2回	簿記の基本、企業取引の流れ（仕訳、試算表、損益計算書、貸借対照表）	事前学習	テキスト「簿記の一連の流れをザックリ講義」を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第3回	仕訳と転記（資産、負債、純資産、収益、費用の分類）	事前学習	テキスト「CHAPTER 01」を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第4回	商品売買	事前学習	テキスト「CHAPTER 02」を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第5回	現金預金	事前学習	テキスト「CHAPTER 03」を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第6回	手形取引、固定資産取引	事前学習	テキスト「CHAPTER 04・05」を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第7回	その他の取引の仕訳①（未収・未払、貸付・借入、前払・前受、仮払・仮受）	事前学習	テキスト「CHAPTER 06」の該当箇所を読んでくる。

		事後学習	本日の内容を復習する。
第 8 回	その他の取引の仕訳②（立替、預り金、商品券、差入保証金、消費税、株式）	事前学習	テキスト「CHAPTER 06」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 9 回	訂正仕訳と復習	事前学習	テキスト「CHAPTER 06」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 0 回	帳簿の記入（仕訳帳、総勘定元帳）	事前学習	テキスト「CHAPTER 07」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 1 回	補助簿の記入①（現金出納帳、小口現金出納帳、仕入帳、売上帳）	事前学習	テキスト「CHAPTER 07」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 2 回	補助簿の記入②（手形記入帳、得意先元帳、仕入先元帳、商品有高帳）	事前学習	テキスト「CHAPTER 07」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 3 回	試算表①（試算表の作成方法）	事前学習	テキスト「CHAPTER 08」を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 4 回	試算表②（問題演習）	事前学習	試算表の作成方法について復習しておく。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 5 回	試算表③（簿記本試験問題に挑戦）	事前学習	試算表の作成方法について復習しておく。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 6 回	伝票会計と仕訳日計表①（伝票会計の仕組み）	事前学習	テキスト「CHAPTER 09」を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 7 回	伝票会計と仕訳日計表②（仕訳日計表の作成方法）	事前学習	伝票会計の仕組みを復習しておく。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 8 回	決算整理仕訳①（現金過不足、当座借越、貯蔵品）	事前学習	テキスト「CHAPTER 10・11」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 1 9 回	決算整理仕訳②（貸倒引当金、減価償却）	事前学習	テキスト「CHAPTER 10・11」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 0 回	決算整理仕訳③（売上原価、消費税、費用・収益の前払・前受・未払・未収、法人税等の計上）	事前学習	テキスト「CHAPTER 10・11」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 1 回	精算表の仕組み	事前学習	テキスト「CHAPTER 12」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 2 回	精算表の作成方法	事前学習	精算表の仕組みを復習しておく。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 3 回	精算表の問題演習①	事前学習	精算表の仕組み・作成方法を復習しておく。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 4 回	精算表の問題演習②（推定問題）	事前学習	精算表について復習しておく。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 5 回	財務諸表の仕組み	事前学習	テキスト「CHAPTER 12」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 6 回	財務諸表の作成方法	事前学習	財務諸表の仕組みを復習しておく。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 7 回	財務諸表の問題演習	事前学習	財務諸表の仕組み・作成方法を復習しておく。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 8 回	勘定の締め切りと剰余金の配当	事前学習	テキスト「CHAPTER 12」の該当箇所を読んでくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 2 9 回	問題演習（総合問題）	事前学習	これまでの復習を行ってくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
第 3 0 回	日商簿記 3 級過去問題のトレーニング	事前学習	これまでの復習を行ってくる。
		事後学習	本日の内容を復習する。
期末試験			